

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2単位	基礎演習 I	山下 智子	1年次	春

授業のキーワード	読む・書く・聴く・話す
授業の概要	大学生活で必要な「読む」「書く」「聴く」「話す」などの基礎的な能力を養います。特に「読む」「書く」に力を入れ、レポート作成の基本を学ぶほか、文章を読みその要旨や感想をまとめます。また日本漢字能力検定(漢検)に関する学習も行います。
期待される学習成果(目標)	大学生活で必要な「読む」「書く」「聴く」「話す」などの基礎的な能力を身につけることが目標です。特にレポート作成などの際に、課せられた内容を的確に論じ、漢字を適切に使える能力を養います。各自の力に合わせ日本漢字能力検定(漢検)の合格を目指します。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	合同ゼミ		第9講	合同ゼミ	
第2講	書き方の基本①	ゼミの目的・進め方などについて説明し、書き方の決まりを学びます。	第10講	課題②	課題を読み討論し、要旨をまとめます。
第3講	書き方の基本②	レポート作成の手順について学びます。	第11講	課題③	課題を読み討論し、要旨をまとめます。
第4講	書き方の基本③	レポート作成の手順について学びます。	第12講	課題④	課題を読み討論し、要旨をまとめます。
第5講	合同ゼミ		第13講	合同ゼミ	
第6講	おすすめの本①	図書館での資料収集の方法を学ぶとともに、好きな本を一冊読み、その要旨をまとめます。	第14講	課題⑤	課題を読み討論し、要旨をまとめます。
第7講	おすすめの本②	まとめた要旨をもとに、発表をします。	第15講	まとめ	春学期のまとめをします。
第8講	課題①	課題を読み討論し、要旨をまとめます。	定期試験		書き方の決まりをふまえ、適切に論旨の展開、漢字の使用することをテーマにしたレポート試験を行います。
評価方法	課題(発表、レポートなど)70% 授業貢献度(授業態度、出席状況など)30% なお卒業時まで「漢検」に合格することが「基礎演習 I」の成績評価の前提となります。評価方法の詳細は、初回の授業や「合同ゼミ」において説明します。ただし、すでに日本漢字能力検定3級以上を取得している人はこの限りではありません(要証明書)。				
使用する教科書(必ず購入してください)			参 考 文 献		
小笠原 喜康『新版 大学生のためのレポート・論文術』(講談社現代新書2021)、講談社、2009 学校指定の漢検テキスト					